

全会一致決議の 早期実現を

市議会では、この2年間に全会一致の決議が3件ありました。

日本共産党は代表質問で、市長に対し決議への対応をただすとともに早期実施を求めました。

市長は「決議は重く受け止めている」としながらも「他団体との関係や財政事情があります」。

中央図書館駐車場の 無料化は市民の願い

「新川周辺の文化・スポーツ施設利用者の利便性に配慮した駐車料金体系の構築を求めめる決議」（昨年6月）が全会一致で議決されてから一年が経ちました。

駐車場料金問題に市としてどのように取り組んでいくのか質問しました。

市は、「県議会や市議会の議決を得て、八千代市が公園を管理すれば駐車料金や無料時間の設定ができるが、段階的に市が管理を受けることが可能かどうか協議中」という答弁でした。

そもそも市立中央図書館は県立図書館構想を県が断念し

り1日2日ではできない」など弁解に終始しました。

全会一致決議は議会の総意であり市民の強い要望です。決議を真摯に受け止め議会と向き合い解決を図ることが

重要だと考えます。日本共産党は市民の声に反映する市政実現のため奮闘します。

また、今議会に「中央図書館の駐車料金の軽減を求め」る「請願が新日本婦人の会八千代支部から提出され、「生涯学習プラザと同様に2時間までは無料にの願い」が全会一致で採択されました。

市民からは、「無料になればもっと図書館が利用できる」という喜びの声が届いています。

エアコン設置 いつまで検討?

「普通教室へのエアコン設置を含めた学校施設の暑さ対策について早期の検討を求めめる決議」（一昨年6月）から進展がないまま2年が経ちました。

小中学校の普通教室へのエアコン設置を求めた質問に教育長は「引き続き検討を重ねたい」と答弁しました。

「暑さ対策検討委員会」が一昨年11月に出した「報告書」は、エアコンの必要性を認めながらも明確な理由も示さずに「検討継続」と結論づけています。これは明らかに先延ばしのための「検討継続」です。

市は、エアコン設置の調査費予算についても「検討継続」を根拠に後ろ向きな答弁を繰り返しています。

日本共産党は「保健室にはケガで来る子どももより暑さで来る子どもの方が多い」という状況を示し、普通教室へのエアコン設置を早急に実施するよう主張しました。

対し若年層の流出を食い止める、流入を図る住宅政策を市とURが連携してとることを求めたものです。

この決議の実施状況について総務企画部長は「UR都市機構と協議している」と答弁しました。

しかし、八千代市は若年層流入プランをURに示していません。

これでは実りある協議は期待できません。

魅力あふれる 団地の再生を

「UR都市機構と連携した住宅政策の推進を図る決議」（昨年6月）は、米本・村上・高津など高齢化が進む団地に

行政の透明性を高める提案

公文書管理法に基づく国のガイドラインでは、会議の記録について「開催日時、開催場所、出席者、議題、発言者及び発言内容」の記載を各省庁に求めています。

八千代市の部長会議の記録は、発言内容が不十分なうえに発言者、開催場所、出席者が記載されていません。

日本共産党は6月議会で「市の会議記録を国に準じた作成方法にすることを求めましたが、市長は合理的な根拠も示さず「変える必要はない」と答えました。

また、行政の透明性を高めるために

十分な備蓄で災害に強いまちづくりを

熊本地震は今までの地震の予想を全く覆し、震度7の前震と本震が繰り返えされました。想定外の地震が起きることを前提に対策を立てなければなりません。

市の食糧備蓄目標は17万6千食ですが、現在の備蓄は13万食しかありません。市の目標は平成32年度達成という計画です。いかに遅れているか明らかです。

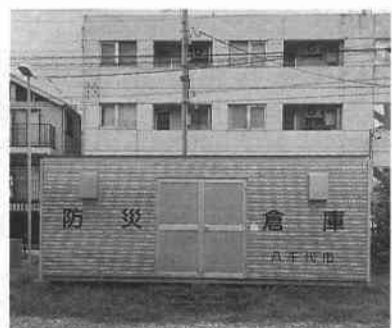
災害対策の先送りは許されません。

「防災マップ」を全世帯に

八千代市ではカラー印刷の「防災マップやちよ」を作成しています。最寄りの広域避難場所、一時避難所、防災倉庫などが記されています。

防災意識を高め、安全なまちづくりに役立つものです。

日本共産党はこれを全世帯に配布することを求めましたが、



▲八千代市の防災倉庫

「防災計画」の見直しに合わせるという答弁でした。災害は待ってられません。最優先で実施することを求めます。

植田 進	☎ 4871-9754	☎ 4851-5089
堀口 明子	☎ 7521-0453	☎ 4941-6460
いはら 忠	☎ 4881-7207	☎ 4941-8009

(事務所)

【日時】 奇数月 第3木曜日 午後2時～4時

【場所】 市役所4階 日本共産党控室

無料法律相談会

専門家が相談に
応じます

ブラック企業雇用問題・サラ金・医療・介護・年金・税金・教育・子育て・生活保護・地域の要求。何でもどうぞ！ ※予約が必要です

①「定例部長会議の記録」を情報公開室に備え付けて希望者がいつでも閲覧できるようにすること。

②部長会議など重要な会議には録音を義務付けること。

③公文書の適正な作成・管理を定めた公文書管理条例を制定すること。

の3点の具体策を提案しました。

総務企画部長は、定例部長会議の記録の常時閲覧は現在事務手続きを進めており6月分から実施する。

録音は会議記録を正確に作成するうえで有効だが義務化については検討したい。

公文書管理条例については現在公文書管理規則があるので制定する考えはないと答弁しました。

日本共産党は市民の知る権利を守り、行政の透明性を高め、市民に開かれた市政実現をめざし引き続き奮闘します。

日本共産党

八千代市議団ニュース

2016年(夏季号)

発行:日本共産党八千代市議団
☎047(483)1151
市役所議員控室 内線3416
kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

市政へのご意見、ご要望をお寄せください

